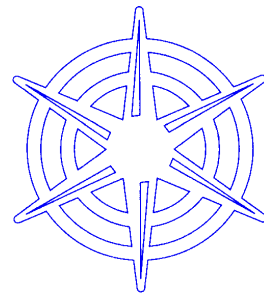


東京都立晴海総合高等学校 令和2年度入学者選抜(入試)情報



＜昨年度からの変更点＞

・文化・スポーツ等特別推薦において、吹奏楽部の募集を始めます

1 本校の期待する生徒の姿

自己の生き方や進路についての考えを深め、その上で主体的に科目を選択し、個性や能力を伸ばすという本校の総合学科としての特色に魅力を感じる生徒

「自立心や主体性を養い、自己責任能力を育てる」、「感性を磨き、創造力・思考力・表現力を育てる」、「コミュニケーション能力を高め、共に生きる姿勢を育てる」という本校の教育目標に共鳴する生徒

- 1 自主性・積極性・協調性に富み、学習活動や特別活動を通じて、自らの個性や能力の伸長に強い意欲をもっていること
- 2 学習成績が良好で、いずれかの教科で優れた成果を上げ、得意な教科・科目の探究に強い意欲をもっていること
- 3 入学後の本校の教育活動に深く関連する活動実績や各種検定資格を有していること

※ 特に推薦選抜においては、上記1から3までのいずれかに該当する生徒が望ましい。

※ 「文化・スポーツ等特別推薦」においては、剣道部、女子サッカー一部、吹奏楽部に入学後も積極的に取り組み、学業と両立させる努力を怠らない生徒が望ましい。

2 募集人員	276名
推薦に基づく選抜	84名(30%)
学力に基づく選抜	192名(70%)

3 推薦に基づく選抜について

(1) 配点と満点

ア 一般推薦

調査書点	面接点	作文点	備考
720	480	240	面接は集団討論、個人面接及び3分程度のパーソナルプレゼンテーションを行います。

イ 文化・スポーツ等特別推薦

調査書点	面接点	作文点	実技検査	備考
630	240	150	250	面接は個人面接を行います。

(2) 各検査の評価の観点

検査内容	評価の観点
集団討論 個人面接	<ul style="list-style-type: none"> ■コミュニケーション能力（相手の考えを正しく理解し、自分の考えを相手に伝える力） ■本校の教育目標への理解（「本校の期待する生徒の姿」に対する理解及び総合学科に対する理解） ■思考力（論理的に考える力） ■表現力（これまでの経験と高校生活に対する意欲などを表現する力） ■判断力（テーマ・他の受検生の発言を適切に受け止め理解する力） ※パーソナルプレゼンテーションについては「集団討論・個人面接の評価の観点」に準ずるものとする。
作文	<ul style="list-style-type: none"> ■思考力（論理的に考える力） ■表現力（自分の考えを相手に伝える力） ■判断力（出題の意図を理解する力）

(3) 文化・スポーツ等特別推薦の基準

内容	人数 (男) (女)	文化・スポーツ等特別推薦の基準
剣道	4	以下の全てに当てはまる者 ○剣道部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○当該種目において都大会又はそれに準ずる大会への出場の経験のある者。二段を取得している者が望ましい。 ※実績等を証明する書類等の写し ○都大会、それに準ずる大会出場証明書等の写し
サッカー	3	以下の全てに当てはまる者 ○サッカー部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○運動能力に優れ、当該種目において、都大会レベルの実力のある者 ※実績等を証明する書類等の写し ○都大会レベルの大会出場書類等の写し
吹奏楽	2	以下の全てに当てはまる者 ○吹奏楽部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○中学校で3年間吹奏楽部に所属し、楽器演奏の技術に優れ、かつリーダーとして意欲的に活動した者 ※実績等を証明する書類等の写し ◆中学校3年間、吹奏楽部に所属したことを証明する書類 ○大会実績等があればその写し

◆は「文化・スポーツ等特別推薦書」への記載で代えることができる。

(4)実施内容、流れ等について

ア 実施内容

日程	内容
1日目	一般推薦:集団討論、個人面接(パーソナルプレゼンテーション(PP)を含む)
2日目	一般推薦:作文 特別推薦:作文、面接及び実技

イ 流れ

1日目(一般推薦のみ)

集団討論 (30分程度)	⇒	個人面接(3分間のパーソナルプレゼンテーションを含む) (13分程度)
-----------------	---	--

※集団討論、個人面接の順で実施します。

※集団討論は、教員が司会進行します。

※個人面接は、パーソナルプレゼンテーションから行います。その後、そのまま個人面接を実施します。

・「本校の期待する生徒の姿」、推薦に基づく選抜における評価の観点をよく理解しておいてください。

・志望理由、自己PRカード、中学校の諸活動、将来の進路について整理しておいてください。

※応募人数により待機する時間が長くなることがあるので、防寒具等を持参しても構いません。

2日目

一般推薦	作文 (50分)			
特別推薦		作文 (50分) 一般推薦と併願の受検生は 一般推薦の作文終了後、この 作文検査を受検します。	⇒	個人面接 ⇒ 実技テスト

4 学力検査に基づく選抜(第一次募集)について

(1)配点と満点

学力検査 教科	調査書の評定の取り扱い		学力検査	調査書
	国・数・英・社・理	その他の科目		
国・数・英・社・理	1倍	2倍	700	300

(2)学力検査の問題について

・学力検査は、全教科、都立高校共通問題で実施します。

※ 過去3年間の入試データ

	年 度	募集人数	応募者数	受検者数	合格者数	倍 率
推薦	31年度	84	173	173	84	2.06
	30年度	84	142	142	84	1.69
	29年度	84	234	234	84	2.79
第一次募集	31年度	192	238	224	195	1.17
	30年度	192	206	200	192	1.04
	29年度	192	309	295	195	1.54

(第一次募集の募集人数が7割ないのは、転勤卒などの別枠が4名分あるためです)

※過去3年間の作文テーマと集団討論テーマ

	平成31年度	平成30年度	平成29年度
推薦	2020年東京オリンピック・パラリンピック招致活動の最終プレゼンテーションで、「おもてなし」というフレーズが使われました。おもてなしとは、その方をお迎えするに当たり、心をこめて準備をする等、目に見えない心を目に見えるものに表すことであり、目配り、気配り、心配りともいわれる、最上級の心遣いとされています。皆さんは高校生活の中で、どのようにこの見えない心を育てたらよいと思いますか。今までの経験を踏まえ、高校生としての視点で話し合ってください。	あなたは自分の長所で、自信を持っている点はどこか、どこだと考えますか。また、その自分の長所を發揮した経験があればそのことを、ない場合は、どういう場面で自分の長所を生かせると思うかを、具体的に、560字以上600字以内で述べなさい。 スポーツ推薦——あなたは練習でだけがをして当分試合には出られません。あなたに期待していたチームにとっては残念な出来事です。リハビリをしながら復帰を考えているあなたが普通の練習でできること、およびチームに貢献できることはどのようなことだと思いますか。けがの予防と対策にも触れ、560字以上、600字以内で具体的に述べなさい。	あなたは災害時に備えて、日々どのような防災意識を持ち、準備を行っていますか。また、高校生として地域（自宅や学校周辺）の中でどのような社会参加（学校の社会貢献）ができると思いますか。560字以上600字以内で具体的に述べなさい。 スポーツ推薦——「努力に勝る天才なし」という言葉があります。あなたがこれからスポーツ選手として高校生活を送り自らの能力を向上させる上で、部活動内外共に、どのような「努力」を続けていきたいか、560字以上600字以内で具体的に述べなさい。
集団討論 テーマ	これからの社会で必要とされている力に、プレゼンテーション能力があります。プレゼンテーション能力とは、どのようなことであり、あなたはその能力を本校で、どのように身に付けようと考えますか。また、その能力を将来どのように生かしていきたいと考えますか。	現在、定期考査2週間前であると想定してください。あなたたちのクラスは全く勉強する雰囲気ではありません。皆さんは各クラスの学級委員として「何が出来るか」を考えるために、毎月行われる定例会に出席しています。今日の議題は「気持ちよく勉強できる教室環境を作るには」です。学年のスローガンを複数、理由を含めて挙げてください。その後、皆さんが挙げた中からよいと思うものを3点、話し合いで決めてください。	午前：本校には体育祭・文化祭など、生徒が主体となり計画・運営する学校行事があります。皆さんは、本校の文化祭実行委員の一員です。文化祭を成功させるためにはどうしたらよいか、話し合ってください。 午後：本校には体育祭・文化祭など、生徒が主体となり計画・運営する学校行事があります。皆さんは、本校の体育祭実行委員の一員です。体育祭を成功させるためにはどうしたらよいか、話し合ってください。

Q & A 入試についてお答えします

1 推薦に基づく選抜(推薦入試)について

Q 推薦入試の定員は何人ですか

A 令和2年度入試では、総定員の30%です。(文化・スポーツ等特別推薦も含まれます。)

Q 推薦入試では何を行うのですか？

A 作文試験、集団討論、個人面接及びパーソナルプレゼンテーションを行います。

Q 個人面接はどのように行われますか？

A 受検者1名に対して、面接官複数の形で行います。

Q 文化・スポーツ等特別推薦と一般推薦入試は両方受けることができますか？

A 可能です。

Q 晴海の推薦入試のために、どんな準備をすればよいのですか？

A 次の点について準備をしてください。

- ① 毎日の中学校での勉強や部活動などにしっかり取り組む。
- ② 作文、面接、集団討論のために、自分の意見や自分自身を表現する力をつける。

2 パーソナルプレゼンテーション(PP)について



Q パーソナルプレゼンテーションとはどのようなものですか？

A パーソナルプレゼンテーションとは、自己表現のことです。発表を通して、自分の個性や能力を表現するものです。面接官に伝わるよう表現してください。与えられた3分間の時間を十分に使って時間内でアピールすることも採点の対象となります。

Q 具体的にはどのようなことをすればよいのでしょうか？

A 基本的には何をするかは自由ですが、例としては次のようなことが考えられます。

- ① 教科の学習活動に関すること
例 興味・関心がある教科の学習活動の具体的な成果や、芸術や体育などの分野での特技を発表することを通して自己表現を行う。
- ② 特別活動等に関すること
例 部活動や委員会活動、生徒会活動などで得た具体的な成果を発表することを通して自己表現を行う。
- ③ その他の活動に関すること
例 ボランティア活動など、校外での活動体験の発表を通して自己表現を行う。

こんなPPは困りもの



・得意な楽器を演奏するだけ

PPはいわゆる一芸入試ではありません。技術が上手か下手かを評価しているわけではありません。その演奏にこめられたことを自分の言葉でも表現してください。

・用意してきた原稿を読むだけ

これではPP(自己表現)とは言えません。内容をしっかり頭に入れてスピーチし、面接官に伝わるようにしてください。

3 作文試験について



推薦入試には作文試験があります。

時間は50分、字数は600字程度です。しっかりと準備をしてください。

具体例をふまえて自分の意見を書くには、構想メモを作り、構成や表記に注意して文章を書く練習を積むことが大切です。また、漢字の間違え等がないよう本番までにしっかりと練習をしてください。

4 学力検査に基づく選抜(一般入試)について

Q 晴海の入試教科は何ですか？

A 平成28年度から国数英社理の5教科とし、作文をなくしました。

Q 何が重視されるのですか？

A 平成28年度から「学力検査」:「調査書」の割合を 7:3 と変更し、学力検査を重視します。

(参考資料)

令和2年度東京都立高等学校入学者選抜の日程について

選抜の種類		入学願書受付日	検査実施日	合格発表日
推薦に基づく選抜		1月22日 (水曜日)	1月26、27日 (日、月曜日)	1月31日 (金曜日)
学力検査に基づく選抜	第一次募集 及び分割前期	2月5、6日 (水、木曜日)	2月21日 (金曜日)	3月2日 (月曜日)
	第二次募集 及び分割後期	3月5日 (木曜日)	3月10日 (火曜日)	3月16日 (月曜日)

第二次募集及び分割後期募集と同日程でインフルエンザ等の追検査を実施します。

<メモ>